

令和2年度 第4回津別町地域公共交通活性化協議会 会議録

【1】日 時 令和2年10月28日(水) 14時30分～16時10分

【2】場 所 津別町町民会館 大ホール

- 【3】会議次第
- 1 開会
  - 2 議事
    - (1) 津別町における公共交通施策(案)について
    - (2) その他
  - 3 閉会

【4】出席者

(1) 委員

No.	所 属	役 職	氏 名
1	北海道運輸局北見運輸支局	首席運輸企画専門官	久保田 一好
2	オホーツク総合振興局地域政策課	主幹	高橋 央明
3	有限会社津別ハイヤー	代表取締役	鈴木 克典
4	網走開発建設部北見道路事務所	所長	小谷内 史義
5	網走建設管理部事業課	課長	紺屋 昌義
6	北海道北見方面本部美幌警察署	地域・交通課長	大谷 俊也
7	津別町商工会	経営指導員	今野 裕一
8	自治会女性部連絡協議会	副会長	栗田 綾子
9	津別町PTA連合会	会長	福井 隆雅
10	一般社会福祉法人津別町社会福祉協議会	事務局次長	門脇 隆司
11	NPO法人まちづくり支援センター	代表理事	為国 孝敏
12	株式会社津別町振興公社	課長	安藤 哲也
13	私鉄総連北見バス支部	執行委員長	藤原 義之
14	津別町役場	副町長	伊藤 泰広
15	津別町役場	保健福祉課長	小野 淳子
16	津別町役場	産業振興課長	小泉 政敏
17	津別町役場	住民企画課長	森井 研児
18	津別町役場	生涯学習課長	千葉 誠

【5】欠席者

No.	所 属	役 職	氏 名
1	なし		

【6】事務局

No.	所 属	役 職	氏 名
1	津別町役場	課長	石川 勝己
	津別町役場	課長補佐	斉藤 尚幸
	津別町役場	道路河川係長	安瀬 雅祥
	津別町役場	道路河川係	長瀬 昌志

【7】会議の経過

1. 開会（14：30～）

- ・会長挨拶により開会
- ・出席委員報告（18名）

2 議事

（1）津別町における公共交通施策（案）について

【概要説明】

事務局石川課長より資料を基に説明

【意見交換】

（委員より）

巡回バス事業、わずかな運行収入にしかならないが、有償という意味があるのか。  
高齢者は無料とする考えはないのか。

（事務局）

利用者が受益者負担という意味でも基本的には運賃負担をいただくことを考えている。  
他の交通とのバランスも考えている。

（委員より）

タクシー助成事業、対象者等明確にすべきではないか。

（事務局）

全ての施策に共通するが、計画では大筋の表現とし、具体的にはこの計画が良しとされ、  
具体的に進める段階で決めていくこととしている。

（委員より）

途中での事業内容変更や中止などの判断はどうなるのか。

（事務局）

P D C A サイクルの中で毎年、検証や評価をし、併せてニーズ調査を行いながら事業の  
中止や継続は柔軟に考えていくこととしている。

(委員より)

ワンコインや定期券のような利用しやすい運賃形態が望ましいのでは。

(事務局)

運賃額は他の公共交通とのバランスを考えて検討する。利用しやすい形態は十分考慮する。

(委員より)

タクシー助成、高齢者と免許返納者と対象年齢を分けて考えるのか。

(事務局)

具体的年齢設定は未定だが、分けて考えることとしたい。免許返納者の方が若干若く設定し、期限を決めることもある。

(委員より)

巡回バス、週2日運行が適切か再検討願いたい。

(事務局)

実験運行結果を踏襲した案である。運行日拡大の検討余地あるが、スタートから100%を目指さず、実際の利用状況把握も含めて2日と考えている。運転手の確保等も課題である。

(委員より)

タクシー助成、利用範囲は町内限定か。津別ハイヤー限定か。自家用車所有者も対象か。

(事務局)

津別ハイヤー限定の券と考えている。利用範囲は町内限定とは考えていない。自家用車所有関係については、細部を検討しなければならない事項としている。

(委員より)

北見バスとの接続については、待合環境や停留所の位置の改善を図ってほしい。

(事務局)

計画を踏まえて、会社と協議を進めたい。

(委員より)

新しい事業を進めるにあたって、町民への周知は十分細かく行ってほしい。

(事務局)

巡回ワゴン実験時も、病院等に協力をいただいたりしながら周知を進めた。今後も十分考えていきたい。

## (2) その他

事務局より、次回の協議会を11月26日に予定。

## 3. 閉会